DENSO

03月度 例会 個人 山 行 報 告 書

報告者	杉本　孝	参 加 メンバー	CL：天野広．SL：江頭孝治 由井　武　三ツ矢十三世 町田　修　金子　清 亀山　誠　津田　廣一 山田　明　沼崎　祥久 杉本　孝
報告日	04／14		

山 域	養老山系	山行日	10 年 03 月 27 日（土）
山 名	養老山		
山行目的	残雪と早春の花を楽しむ		

配布先	
集会:12	
山行: 1 リーダー	
原 紙：集会担当者	

ルート図（地図を見て正確に）

2.5 万分の１地図：

コースタイム（天候：天気図記号）

03/27 晴れ
07:00 本社東側 P 集合
07:05 発
09:05 大垣 IC
09:40 養老公園 P 着
10:00 スタート
10:16 養老の滝
10:29 三方山旧牧場分岐
10:57 一本
11:30 三方山頂上
11:53 小倉山頂上
12:12 養老山頂上(一本)
12:30 小倉山山頂(一本)
12:45 発
12:54 旧牧場分岐
13:20 あせび平　一本
14:30 三方山旧牧場分岐
14:36 養老の滝
14:48 養老公園 P 着

〈山行報告〉今週は雨の続く毎日だったが、この日は久々の良い天気である。全員揃い、各々の車に乗り込み、軽快に高速を飛ばすが、守山パーキング以降は、事故で渋滞。事故現場は、どうやら三重衝突であったが、軽い衝突事故みたいで、怪我人も無い様子だ。現場を尻目に通り抜けるが、その後も自然渋滞が続き、一宮 JCT を過ぎてから、やっと渋滞から開放される。そのせいか養老公園に着いたのは、9:40 にもなってしまった。準備してスタート。15～6 分程で養老の滝を通り過ぎるが、観光客も疎らだった。三方山と旧牧場分岐の案内を過ぎ、三方山頂上(830m)に着くと、そこからの眺望は素晴らしい。靄が掛かって、薄っすらとしていたが、眼下に濃尾平野が一面に広がり、揖斐川の流れも穏やかだ。小休止(5 分)をとり、次なる小倉山(841m)へ。ここも眺望は良いが、風が強くて足早に養老山を目指す。小倉山から２０分程で養老山(859m)へ到着。辺りは雑木林になっており、眺望は望めないので、小倉山に戻り大休止とする。８の字型の回遊路があり、ところどころにベンチや東屋が立てられていて、休憩には良い場所だ。回遊路があることを知らないので、亀山先輩に皆付いていったら一周回っただけで、他のパーティーから「1 周してご苦労様」と言われてしまった。風が相変わらず強い。スタート時間が遅いせいもあって先を急ぐ。あせび平に到着したのは 13：20 であった為、リーダーの判断で笙ヶ岳を断念し、下る事に。最後に養老の滝を目に納め、春山の一日を楽しんだのであった。

〈リーダー所見〉天気が良く気温も快適で、楽しい山行となった。OBの二人も現役同様に歩かれ、敬服するばかりです。時間の都合で笙ヶ岳を登れなかったのが残念です。

反省点として・計画当初は御池岳～鈴北岳であったが、鞍掛峠へのゲートが開かず養老山に変更した。（計画があまかったか？）

フリースペース

養老山山頂

確認（リーダー）
天野 10/04/13 広

作成（報告者）
杉 10/04/10 本